

認定調査票の記入のポイント【第3回】

第3回は「第2群 生活機能（前編）」についてご案内いたします。問題から正しい選択肢を選んでみましょう。

問題 【2-2 移動】

入居施設内では車椅子を自走する。施設内の浴室への移動（週3回）と外出時は介助者が車椅子を押す。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

問題 【2-4 食事摂取】

本人は食事に集中できず目の前のものしか食べなくなるので、家族が声掛けや皿の置き換えをしている。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

問題 【2-5 排尿①】

日中は自分でトイレに行き、一連の行為を行う（1日5～6回）。夜間のみポータブルトイレを使用（1日2回）。後処理は家族が朝に行う。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

問題 【2-5 排尿②】

日中は紙パンツとパットを使用（1日5～6回）。失禁が多いため、毎回パット交換を家族が行う。拭き取りやズボンの上げ下げは自分で行う。

介助されていない 見守り等 一部介助 全介助

回答 【2-2 移動】 介助されていない

〈解説〉・外出行為に関しては評価に含まないため、室内の状況で判断する。
・調査日より概ね過去1週間で、より頻回な状況や日頃の状況で判断する。

★ポイント

寝たきりの状態などで「移動」の機会が全くない場合は、「移動」の行為が生じた場合を想定して適切な介助の方法を選択。

回答 【2-4 食事摂取】 見守り等

〈解説〉 声掛けや皿の置き換えは「見守り等」を選択する。

★ポイント

- ・配膳、後片付け、食べこぼしの掃除は評価に含まない。
- ・間違いが多い選択肢

介助の内容	正しい選択肢
確認、声掛け、皿の置き換え等	見守り等
最初の数口のみ自分で食べ、途中から介助で食べる	一部介助

回答 【2-5 排尿①】 介助されていない

〈解説〉 1日を通して、一連の行為を自立して行うことが頻回であるため、「介助されていない」を選択。

★間違いが多い評価項目

介助の内容	正しい評価項目
トイレへの移乗や移動	【2-1 移乗】、【2-2 移動】
失禁した場合の衣服の更衣	【2-11 スポン等の着脱】
トイレのタイミングに関する声掛け	【2-5 排尿】、【2-6 排便】

回答 【2-5 排尿②】 一部介助

〈解説〉 パット交換の介助が毎回されているため、「一部介助」を選択。

★特記に必ず記載する内容

- ①排泄の方法（トイレ、オムツ、ポータブル等）
- ②介助の方法
- ③介助の頻度 ※日中と夜間で介助の方法が異なるときは必ず頻度を記入